

No. 228
APRIL 2007

特集

羽ばたけ! 知的行動派 立命館の多彩な教育プログラムを 体現する人々

- その1 新校友が語る「立命館での私の学び」
- その2 大学院修了校友が語る
「三年間の素晴らしい経験と立命館への思い」



Brilliance

輝くひと

61

人生、ずっと笑ってみたい!

デューク更家公認

ウォーキングスタイルリスト

みのわ 愛 さん(01産社)



3



17

特集

羽ばたけ! 知的行動派 ③

立命館の多彩な教育プログラムを体現する人々

その1: 新校友が語る「立命館での私の学び」

その2: 大学院修了校友が語る「2年間の素晴らしさと立命館への思い」

輝くひと

みのわ愛さん

RITSUMEI INTERVIEW

コカ・コーラ カスタマーマーケティング株式会社

代表取締役社長

井辻秀剛さん

恩師の窓

本田 豊 教授(政策科学部)

奥田宏司 教授(国際関係学部)

キーワードから見る現代

ネットゲーム

中村彰憲 映像学部助教授

1 自由席 16

校友会ネットワーク 17

都道府県校友会等連絡先一覧 18

立命館はご卒業後も 20
あなたのそばに

Rits One ときの人 21

樋口紀子さん

立命館学園政策ニュース 22

学園トピックス 24

学生のスポーツ&イベント 26

定年退職教職員紹介

INFORMATION 28



10



27

表紙の人

デューク更家公認 ウォーキング stylist
みのわ 愛さん ('01産社')

人生、ずっと笑っていたい!

昨年秋、「りつめい読者の会」の席上で、輝いている女性校友として名前が挙がったのがこの人、みのわ愛さんだ。デューク更家氏門下のウォーキングインストラクターの最高位“プロフェッサー”的一人として、カルチャースクールや企業研修等に引っ張り駆である。推薦者の言葉を引こう。「教室に響き渡る大きな声と関西弁が心地よく、やる気を引き出し、笑わせてくれます。とにかくエンジョイできて効果もある先生のレッスンを、参加者一同楽しみにしています。(藤原淳子さん・'97理工)」「いつもポジティブで明るい、虹色に輝く太陽みたいな人です。体調や要望に合わせてレッスンして下さるので、本当に元気を分けてもらえます。(中村恵さん・'01文)」

在学中は応援団吹奏楽部で活躍したみのわさんが、OL時代はストレスに心身を蝕まれ、週3回通院のつらい日々。東京に移り、何とか自分で治したいとの思いに駆られた時、偶然手にしたのがデューク氏の本だった。いきなりの指導者養成コース入門にも迷いはなかった。

「『心がしんどい時は身体を動かせ』。デュークのこの考え方助けられました。身体ってよくできっていて、身体を動かすと気分も上向く。楽しさは健康のもと。実際に私の不調は解消しました。それに『身体感覺も声もいい。早くインストラクターになれよ』とのデュークの一言で、親からもらった才能を生かせる、親に感謝できる仕事。これや!と思ったんですよ(笑)。」

ポリシーはズバリ「笑い、楽しむこと」。「人生ずっと笑っていたい。そのための手段が今はウォーキングであり、プロフェッサーという役割なんだと認識しています。よく“悩みはないでしょ”と言われますが、それは私の表情が悩みに負けてへんから。皆さんも顔を上げて笑いましょう。上向いたままで落ち込まれへんから(笑)。」

ビジネス界でも行動力を発揮、経営者や起業志望者向けの「内田人脉塾」事務局も務める。目が離せない人だ。

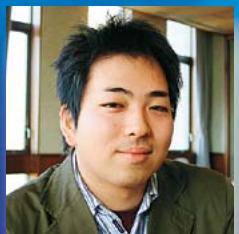
ai.minowa@dukeswalk.net

(写真:竹井俊晴 文:寺田直子 協力:東京富士大学東京富士アカデミー)

知羽ばたけ！ 知的行動派

立命館の多彩な教育プログラムを体現する人々

- その1 新校友が語る「立命館での私の学び」
- その2 大学院修了校友が語る「一年間の素晴らしい経験と立命館への思い」



立命館大学の多彩な教育プログラムを活用して
知性と行動力を身につけた学生たちが、この春もまた、学び舎を巣立っていきます。

その1では

今年、学部を卒業される4名の方に、立命館での学びを
振り返っていただくとともに、今後の抱負を語っていただきました。
新たに校友となる皆さん、これからも自信をもってチャレンジを続けてください。

その2では

大院の2年間を立命館で過ごされた校友の皆さんに、出身大学や社会での経験を踏まえた上で感じた
立命館の魅力や、末長く続く立命館との絆についてうかがいました。
在学の時期、期間の長短にかかわらず、母校への思いを共有する仲間の輪を広げましょう。



新校友が語る「立命館での私の学び」

学生同士のネットワークで学ぶ

株式会社日本旅行内定

原美和子さん
(政策4)

や原稿作成を行います。私が一番印象に残っているのは、文部科学省が行つておられる優れた教育活動を支援する取り組み「GP (Good Practice)」に採択された立命館大学のプログラムについて特集した時のこと。企画が文部科学省の方の目にとまり、担当者の方からインタビューを受けたこともあります。

学生スタッフになろうと思ったのは、多くの人と連携して積極的に行動す

る力を身に付けたい」と考えたからでした。私は二回生の夏に民間企業でイン

ターンシップを行つたのですが、自分にはもつと積極的に行動する姿勢が必要だという反省が残りました。

大学の広報という責任ある業務の一環ですので、企画や取材の際はどの学生も真剣です。スタッフの学生のそのような姿は刺激となり、「自分もやらないことは」という意志が強まりました。学生広報スタッフの活動は私の「主体性」と「熱意」を引き出してくれたと感じています。

学生同士のネットワークで学ぶ制度
■エデュケーションナルサポートー(ES)・ティーチングアシスタント(TA)
ES・TAは、授業において先生や学生のサポートをする先輩学生・院生です。プリント配布などの作業をしたり、学生の質問や相談にのるなどすることで、授業をスムーズに進め、より効果的な学習効果を生み出す役割を果たしています。また、ES・TA自身も、より授業内容の理解が深まるところ効果も期待されています。
■学生スタッフ

学生広報スタッフ、RAINBOWスタッフ、ライブラリースタッフ、オープニング・パススタッフなど

オリター・エンター

オリター・エンターは、二回生が大学の学びにスマートに入していくようサポートするとともに、様々なイベントの企画・運営なども行っています。

エデュケーションナルサポートー(ES)・ティーチングアシスタント(TA)
ES・TAは、授業において先生や学生のサポートをする先輩学生・院生です。プリント配布などの作業をしたり、学生の質問や相談にのるなどすることで、授業をスムーズに進め、より効果的な学習効果を生み出す役割を果たしています。また、ES・TA自身も、より授業内容の理解が深まるところ効果も期待されています。

■スチューデンツネットワーク

学生同士が支援しあって、就職活動を盛り上げていく制度です。「フレスメントリーダー(P-L)」「ジョニアドバイザー(J-A)」「キャリアアドバイザー(C-A)」と呼ばれる学生や卒業生による支援制度があります。

学生同士のネットワークで学ぶ

株式会社日本旅行内定

高野雅範さん
(国際関係4)

学生の活躍の場を提供してくれた立命館大学

政策科学部という珍しい学部に関心を持ったこと、また全国から学生が集まる大学として活力を感じたことが立命館大学を志望したきっかけでした。入学してから驚いたのは、学生のパワーが想像以上であったこと。クラブやサークル活動が盛んであるのはもちろん、学生スタッフや、新入生をサポートするオリター・エンターをはじめとするピア・エデュケーションの仕組みは立命館ならではのものでした。学生一人一人が活き活きと活躍できる場があることが、立命館全体の活力につながっているのだと思います。

積極性と行動力を活かして大ヒット商品を企画したい

就職先の日本旅行では、学生時代に身につけた積極性と行動力を営業や企画の仕事に活かしていくないと考えていました。将来的には、旅行の大ヒット商品を企画したいという夢があります。それを実現に向かって、今後も自分に必要なものを考え方、吸収し、成長していくたいと考えています。

主体性と熱意を引き出してくれた学生広報スタッフ活動

二回生から、立命館大学広報課の学生スタッフとして活動を始めました。主

な活動は、在学生向けウェブマガジン「学園通信RSWeb」のコンテンツの企画・制作です。毎月、どのような企画を組むか学生スタッフ同士で会議をし、取材



国際社会とのネットワークで学ぶ

外務省内定

高野雅範さん
(国際関係4)

アメリカン大学で正規学生として学ぶ

私は立命館大学・アメリカン大学留学部共同学位プログラム(DUDP)を利用

用しました。DUDPは、四年間の在学中に「二年間アメリカン大学へ留学する」とにより、立命館大学とアメリカン大学の両方の学位を取得することが可能なプログラムです。まず一回生の前期は立命館大学で学び、二回生の九月から三回生の八月までをアメリカン大学で学びます。そして、三回生の九月からは再び立命館大学で学びます。

アメリカン大学留学中は、英語で授業が行われ、最初のうちは主に語学や一般教養を学びましたが、慣れてきてから政治を中心に学びました。二回生の秋セメスター（九月から十二月）にはEUについて学ぶため、アメリカン大学の正

規のプログラムでベルギーへ留学しました。これも正規の学生として学ぶDUDPならではのメリットで、アメリカン大学からも様々なサポートを受けることができました。留学先のEUでは、平和な統治を行うためにEUが直面している課題を知りました。また、その課題を前進させるためには、政治だけでなく幅広い分野の知識が必要されることにも気づかされました。そこでベルギーから戻った三回生の春セメスター（一月から五月）には「開発」「文化」などの幅広い分野の科目も積極的に学ぶようにしました。

初心を忘れない ・世界平和に貢献するために・

また、留学中に大きな転機をもたらした出来事として、駐米日本大使館でのインターンシップがあげられます。インター・ンシップを通して外交官の職務が地道な仕事で雲の上の存在ではなく、自らが働く姿をイメージすることができるものだと感じました。また、そのときに

三回生の秋に帰国後、エクステンションセンターで公務員試験の勉強に打ち込み、無事合格することができました。留学においてもエクステンションセンターでは「開発」「文化」などの幅広い分野の科目も積極的に学ぶようにしました。

三回生の秋に帰国後、エクステンションセンターで公務員試験の勉強に打ち込み、無事合格することができました。留学においてもエクステンションセンターでは試験勉強においても、手厚いサポートを受けられるシステムと、多様でユニークな学生と共に学ぶ中で刺激あえたことが立命館大学で学んだことの強みだつたと思います。「立命館にはすごいやつがいっぱいいる」それが立命館大学で学んだ印象です。

四月からは外務省の職員としての生活がスタートします。もともとの職を目指した初心である「世界平和に貢献したい」「日本の対外的地位を高めたい」という想いを忘れぬよう、国際的な舞台で活躍したいと思っています。

国際社会とのネットワークで学ぶ制度

■モチベーション向上型 (外国语運用能力十外国语による講義受講)

立命館・JIBCジョイント・プログラム(約八カ月間)など

■イニシアーション型 (語学学習+異文化体験)

異文化理解セミナー(五週間、十二コース)
※立命館大学国際センターホームページ

http://www.ritsumei.ac.jp/acd/in/cger/02_program/index.html

海外留学プログラム

■アドヴァンスト型 (外国语による専門分野の習得)

立命館大学・アメリカン大学学部共同学位プログラム(DUDP:二学年間)など

気付いたのは、海外での日本に対する関心の低さです。そのころから平和な世界の構築に貢献し、また日本を海外からもっと興味を持つてもらえる国にしていくために、外交官として世界をフィールドに活躍したいという想いを抱くようになりました。

社会とのネットワークで学ぶ

文部科学省内定

越 政樹さん
(経営4)



学生の可能性を広げる環境

立命館大学は積極的に動くほど、より多くのチャンスに出会える大学だと思います。立命館大学には学生が持っている可能性を広げてくれる環境があり、学生に対するサポート体制も充実しています。立命館大学には学生が持つていています。立命館大学では、立命館にはすごいやつが立命館大学で学んだことの強みだつたと思います。「立命館にはすごいやつが立命館大学で学んだことの強みだつた」といって、「それが立命館大学で学んだ印象です。

私は三回生でゼミの仲間と一緒に「Opinist」というベンチャー企業を立ち上げました。これは企業の社員研修事業を主に行う合同会社です。私はこの会社で、設立登記や契約書作成などの法務・経理・税務を担当しながら、研修内容や教材の開発、経営戦略の策定などを仲間と共にに行ってきました。どのように実社会で実務を行なうなかで、経営学部で学んだ経営学、簿記、エクステンションセンターの公務員講座で学んだ法律などの学問が知識としてとても役立ちました。現実の世界は混沌としていて、自分で考えようとしても、そもそもどこからどうのよう考えたら良いのか分からないときもあります。学問のフレームワークを用いることで、現実の世界を整理することができ、そこから新しい知恵も浮かんできました。

この他にも、二回生時には大学コンソーシアム京都で、京都サンガFC(当時は京都パールサンガ)における長期のインターンシップを行い、三回生九月からはソーシャルアクションスクールという勉強会で、日本の政治・経済について実務の世界で活躍する方から実際の仕事を目指したいと思います。

について学んでいました。

これらの経験から、実際の社会で生きられる大学での学問的重要性に気づき、より学びを深めるきっかけとなりました。

自分なりの価値観を社会に提起し 日本を変革する

卒業後は文部科学省で働くことが決まっています。もともと文部科学省を目指したきっかけは、小学校のときに経験した学級崩壊やいじめの問題などを改善したいと考えたことです。公教育の質を改善することにより幸せな国の実現を目指したいと考えています。そして、学生時代に取り組んだベンチャービジネスは「無から有を生み出す」「新しい価値を生み出し、周りの環境を変えていくこと」にその醍醐味があります。その経験を活かし、行政というフィールドでこれからも自分なりの価値観を社会に提起し、日本全体を変えていくことを目指したいと思います。



大学院修了校友が語る 「二年間の素晴らしさと立命館への思い」

私学立命館の良さを満喫した
ロースクール生活

新第六十期 司法修習生
広瀬 元太郎さん(06法)

広瀬

元太郎さん(06法)

学院

を迎えては危ないと。

一九六七年大阪府生まれ。八九年北海道大学法学部卒。同年、住友不動産株式会社入社。人事・総務・経理等の管理部門を経た後、マンションの企画・開発に係わる土地の仕入れや建物の許認可申請等の業務に携わる。二〇〇三年同社退職。二〇〇四年立命館大学大学院法務研究科入学。二〇〇六年修了、新司法試験合格。同年十一月から司法修習中。

周到な計画を完全遂行

北海道大学法学部を卒業後十四年間、住友不動産に勤務していました。サラリーマンの世界では、部署を異動していく中で、出世コースに乗る人が選ばれています。マネジメント能力は身につきますが、一つのことを専門的に突き詰めることまではいきません。それに、建設会社の方々などが仕事を受け下さっても、それはあくまで住友不動産という組織の代理人としての私の依頼を聞いて下さっているだけである。三十二・三歳の時に薄々気付いたんです。バブル世代で同期もたくさんいる。皆が会社で大成できるわけではない。のまま専門知識も持たないまま四十歳

純粹な若い同級生とともに

立命館のロースクールには本当に感謝しています。入試がうまくいったようで、

だきました。それから、専門職大学院で
すから、実務能力をしっかりと習得したい
と考えていたのですが、それに応えて下
さる活力ある先生方が多くいらっしゃつ
たことも幸いでした。

身近な司法の一翼を担いつつ 母校に恩返しを

組んでいるんです。そしてあらゆることに一生懸命です。そんな彼らと机を並べて、自分の考え方は間違っていたかもしれない、直そう、と思ったことも何度かありました。私としては長い社会人生活動の中間点を前にして経済社会から一步引いたところで勉強し直せたことは、リフレッシュにつながり、精神的にも大いにプラスでした。もしロースクールに入らなければ、経済人としてただただ突つ走っていたでしょうから。

A portrait of a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a dark suit and tie. He is smiling slightly and looking towards the camera.

お世話になつた母校にご恩返しをするのが社会人としてのマナーです。司法修習を終えて民間人になりましたら、これから受験する皆さんへの支援をしていただきたいですね。新司法試験は従来の試験とはかなり違いますから、私たち初回合格者の責務は大きいと思っています。

弁護士になつたら、どんどん街へ出ていきます。そして法的な問題で困っている人を見聞きしたら、自分から声をかけていきたいです。それを身近な司法と言うのだと思います。校友会にも、ネットワーク作りの拠点の一つとして関心をもつていてますので、よろしくお願ひします。

立命館大学大学院法務研究科
法曹養成専攻（法科大学院）

朱雀キャンパスにて開講。法学既修者向けの二年修了コースと、未修者向け三年

修士コースがある
<http://www.rit.hoka/index.htm>

いつでも戻れる母校、立命館

医療法人藤本クリニック
デイサービスセンター介護士

村上 勝俊さん(65院応用人間科学)

一九八〇年岩手県生まれ。二〇〇三年同志社大学文学部心理学科卒。同年、立命館大学大学院応用人間科学研究科入学。〇五年同研究科修了。現在、滋賀県守山市内の医療法人藤本クリニッキー認知症高齢者専門「デイサービセセンター」の介護士として勤務。

やりたい研究に忠実に

同志社大学で心理学を専攻した私が、大学院進学にあたって立命館を選んだ理由は、いたって素直なものでした。自分の希望する研究を、やりたい方法でできるのはどちらか。それを判断基準にしました。

同志社では基礎心理学を学び、達成動機というモチベーションに関するこ

とを研究していました。早くから大学院を研究していました。

温かく、熱い立命館

同志社には、ピックアップされた学生が研究を続けていくという雰囲気がありました。立命館の大学院では、頑張っている人にはじかり後押しをしてくれるあなたのかさを感じました。先生にもお世話をになり、直々に、かなりのことを教えていただき

いました。それから、立命館の立派な研究者としての立場で入ってくる人のほうが多いんです。これも入学の決め手の一つになりました。

二つの母校をもつ豊かさ

立命館と同志社、二つの母校それぞれに、別な思い入れがあります。四年間の学部時代をトータルに楽しんだのが同志社。立命館の大学院での一年間は、研究でしのぎを削り合っていましたけれども、そこに充実感があつて、時間の密度も濃かつた。もし、さらに勉強を続けたいと思ったときには、戻っていきやすいのは立命館でしょうね。さきほど触れた大学自体の雰囲気も理由のひとつではあります。が、働きながら勉強できる制度や環境が整っているのは、やはり立命館なんです。夜間や土曜日にも授業がありますし、私の研究科ではありません

はアットホームだとよく言われますが、本当にですね。

それに、対人援助



に、実際にさまざまな年齢、経歴の院生が集まっていて、とても興味深い経験がたくさんできました。私は学部を出てすぐに入りましたから、一番年下。親たが、立命館の応用人間科学研究科のほうが、人と関わり、支える現場に近い視点から研究したいという自分の希望に合うと思ったのです。研究で得られた理論、概念を、対人現場に還元していく過程にも関心がありますし、役に立つていることを実感したいという気持ちもありましたから。それで、認知症のお年寄りが通つてこられるデイサービスセンターでの仕事と両立させながら、応用

人間科学研究科で学びました。独立研究科であるため、立命館の学部を卒業してすぐに入学する院生よりも、他の大学から、あるいは社会人としての立場で入つてくる人のほうが多いんです。これも入学の決め手の一つになりました。

立命館と同志社、二つの母校それぞ

れに、別な思い入れがあります。四年間の学部時代をトータルに楽しんだのが同志社。立命館の大学院での一年間は、研究でしのぎを削り合っていましたけれども、そこに充実感があつて、時間の密度も濃かつた。もし、さらに勉強を続けたいと思ったときには、戻っていきやすいのは立命館でしょうね。さきほど触れた大学自体の雰囲気も理由のひとつではあります。が、働きながら勉強できる制度や環境が整っているのは、やはり立命館なんです。夜間や土曜日にも授業がありますし、私の研究科ではありません

が、専門職大学院は交通の便利な駅にありますよね。こういうところもついて、どんな経験をしてきたかにようて、出てくる意見がまったく違うんです。それを融合・連携させてヒューマンサービスを実現していくこうとする。面白かったですね。特に、長く福祉の現場で頑張っている方々の熱意あふれる姿に、理論から入るタイプだった私は、ずいぶん刺激されました。

研究科の課程を終えた後も、修了生がそれぞれの関心に応じて情報交換をしています。もっと私的な集まりをもつて、仕事の現場で感じた問題意識を語りあうこともあります。一緒に学んだ雀キヤンバスにありますよね。こういうことから、「いつでも戻ってきてください」という立命館からのメッセージのようなものを、私は感じています。

研究科の課程を終えた後も、修了生がそれぞれの関心に応じて情報交換をしています。もっと私的な集まりをもつて、仕事の現場で感じた問題意識を語りあうこともあります。一緒に学んだ者同士ですから、それを共有できるん

ですよね。

私は立命館で培った縁を大切にしながら、対人援助の現場と研究者サイドとの橋渡しができるように仕事を続けていきたいと思っています。

立命館大学大学院 応用人間科学研究科

衣笠キヤンバスにて開講。人間科学諸学の融合と連携をはかり、新たな対人援助実践学の創造をめざす。臨床心理学領域と対人援助学領域の二つの体系的カリキュラムを有する。

<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/gr/index.html>



学びの価値と校友の輪の素晴らしさを
後輩にも伝えたい

ことができました。これも大きなプレゼントでした。

面白くなりますよね。この団体は何か面白そうだと感じれば、集結しようとするとモチベーションも生まれますしね。

NO法入えむ・リース代表
Rits master's organization会長
中田 真理子さん(05院経営博前)

人材・キャリアコンサルタント。住友銀行に総代入行、NHK大阪に出向し銀行関係の「ースキヤスター」を担当。一方で新入行員・秘書室研修の講師を務める。その後フリーとなり、NHK関連・各省庁・行政などを中心に、「ミック」二ケーション教育に取り組み法人化していた。文科省の入試柔軟化で、制大学を経ずに、二〇〇三年立命館大学院MBAに入学。日本キャリアデザイン学会員。

目から鱗が落ちた一年間

を入れて経営学を学ぼうと思ったのは、仲間と一緒にコミュニケーション能力の育成支援を行うNPO法人を立ち上げることになった時でした。NPOとは言つても、企業と同様の経営努力や収益力が必要で、肝心の事業継続ができるなければ良い価値提供も続かないと思

かねてから自由闊達な学風に憧れていたので、ぜひ立命館でMBA（経営学修士号Master of Business）を修得することができました。



スを伝えるアナウンサーという変り種の行員として社会人生活をスタートし、人材教育や人事コンサルティング、キャリア形成支援といった方面に仕事

有できた」とは、とても有益だったと思ふています。

そして、マネジメントの方法を学ぶうちに、方略論よりもさらに一段上の、組織運営の哲学こそが重要だということを実感しました。

クラスメイトには企業の経営者や、中間管理職以上の方々が多く、本当に多彩で、私がまったく知らなかつた世界を垣間見る

た。社会の空気を肌で分かった上で、しかもアカデミズムも備えている先生はお手本としても立派で、もちろん授業もわかりやすかったです。

ら形ができていきました。そして大学院を修了した一〇〇五年に正式に発足しました。

RIMCとしては、最前線で頑張っているメンバーの知識や経験を持ち寄つての研究会を続けたいと考えています。しかし、私たちだけでは完結してしまうのは淋しいし、何よりもつたないと思うのです。それで経営学部校友会や大坂校友会の皆様にもお力添えをいただいています。

解れて教えてあげたらいいですよね。何かそれをすぐに理解してくれる人がわざかでも、地道なメッセージ発信の努力が大切だと思います。

とや、校友会での人間関係づくりは本当に楽しいですね。でも若いちはたぶんそのことの価打ちがわからないと思います。ですから、私たちのような経験者が、若い現役の学生さんたちに、「母校を通じた人間関係にはとても価値がある。卒立った後で、どんなに可能性に満ちたもののがわかりますよ」と、折に

が、ここにはありますから。自己実現できている人、素敵なお活躍をしている人に会えるだけでも、大きな収穫です。

○立命館大学大学院経営管理研究科
○企業経営コース(ビジネス・スクール)
○企業体験ワークス
(アカウント・ティング・スクール)
朱雀キャババヌチヨウガアカデメイア@大
阪にて開講
<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/gr/>
R-MO
大学院経営管理研究科を母体とする
校友会
<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/gr/>
mba/rimo/

井辻秀剛

さん(84経営)

コカ・コーラ カスタマーマーケティング株式会社 代表取締役社長

大好きな コカ・コーラ、ブランードを 売れる幸せ

新たな戦略的 マーケティングに挑戦

誰もが親しんでいるコカ・コーラ。赤いルートカードは、どこかの街角でも一際目立つ。

日本のコカ・コーラシステムは、スーパー・マーケットやコンビニエンスストアなどの大手小売業顧客を対象に戦略的マーケティング活動を展開しようと、今年一月に新会社を設立した。コカ・コーラカスタマーマーケティング株式会社。初代社長に就任したのが、四十六歳の井辻さんである。

井辻 現在は店頭に競合品も含めて商品があふれています。これまでのテレビ宣伝だけのマーケティングではなく、小売業者のお客様と一緒に科学的マーケティングが重要なっています。小売店さんが商品を並べて下さらない限り、消費者の皆様に私たちの飲

料を買つていただぐことはできません。小売店の特性を考慮に入れ、消費者の皆様のご購入の機会に見合った商品やサービスを積極的に届けるためのマーケティング活動を、全国規模のコンビニエンスストアやスーパー・マーケットなど大手小売業を対象に実施するのが、当社である、というわけです。

コカ・コーラは、世界二百か国以上で販売されています。その過程で培つたノウハウをいかして、小売店さんに積極的な提案をしながら、新しいビジネスモデルを築いていきたいと思っています。

井辻 のどの渇きを潤すために飲料を飲む、それだけではないんですね。食事と一緒に運動会で家族と一緒に、リフレッシュのために。あるいは身体に良い効果を求めてなど、いろいろなオケージョンがあります。このような「飲むシーン」を上手くご提案していくみたいです。例えば当社の「からだ巡茶」という商品は、「体の巡りに気を遣うことで体の中からキレイを目指す」をコンセプトにした製品です。店頭で「お風呂上がりに」とか「からだの中からきれいにしよう」というメッセージをきちんと発信できれば、習慣として飲んで下される方が増えるでしょう。あるいは中華料理に合う飲料であれば、中華食材の売り場にも一緒に置いていただけば都合がいいのです。

原点である売場づくりの提案がとても大切だと考えています。例えば、団塊の世代の皆さんが、奥様とスーパー・マーケットに行かれるとしましよう。その世代の方々に「カ・コーラを気持ちよく飲んでいただくには、五百ミリリットルでは多すぎますよ

TSUMEI I NTERVIEW



撮影：小幡 豊

け、ある意味計算して仕事ができるようになると、会社からの評価が上がり、仕事もしやすくなりました。

ね。買い物を終えられる頃、レジの近くでよく冷えた少量ボトルが目に留まれば、買つていただけるのではないかと。一方、コンビニエンスストアを最も多く利用されるのは、三十六・七歳の方々です。その方々が十代の頃に「コク」「ク」飲まれた商品を復刻販売すると、懐かしさも手伝って喜んでいただけるわけです。

クレジットカードの導入が進んだ店では、「高価な肉を買われる方が、ダイエットコカ・コーラをお求めになる」といった分析も可能です。小売店さんと当社の双方にメリットのある販売戦略ができるわけですよ。

外資系企業文化との葛藤を越えて

社会人生活をスタートした。

井辻 每朝九時半には大学に着き、そのまま

友達の下宿に行つたり、「ちゃんと研究会」で練習をしたり…。将来への準備など考えず、心底から日々を楽しんでいました。

いよいよ就職という時、友達に誘われて何となく参加したのがP&Gの説明会でした。商品の種類が豊富で楽しそうだなと思い、そのまま受けて、入社しました。小売店を回る営業職です。

目標設定で充実した人生を

ところが初めは外資系企業の獨特な文化やルールが分からず、悩みました。「ここでは、どんな発言や態度が評価されるのだろう…」と。同僚を見て、「あんなふうに自己アピールをするなんて嫌だな」とも思いました。でもある時、吹き切れました。会社のルールは、正しいか間違いかという性質のものではない。ゲームのルールのようなものだと

そんな井辻さんが、日本コカ・コーラ社の目にとまつた。しかし誘いがあつて以来、一年近くも悩みに悩んだという。

井辻 一時は、夜も眠れないくらい迷いましたけれども…。世界中の人の身近にあって、爽やかで格好いいイメージで、子供の頃から楽しく思い出と結びついてる自分の大好きな飲み物、「カ・コーサ。それを売れるチャンスはもう一度と来ないだろうと思ったので決断しました。それに、そろそろ仕事と「フレイバー」のバランスを上手くとらたいという気持ちも働いたんです。

さきほど目標設定が大切だと書きました

学生生活を謳歌したという井辻さん。偶然とも言えるいきさつで、まずは外資系消費財メーカーのP&G（プロダクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク）に入社、

思つてやり直してみよつと。アピールを心がけ、ある意味計算して仕事ができるようになると、会社からの評価が上がり、仕事もしやすくなりました。

が、なにもビジネスに限つたことではありません。R I

R ITSUMEI I NTERVIEW

Hidetaka
Itsuji



井辻 秀剛さん

1961年 兵庫県に生まれる
1984年 立命館大学経営学部卒業
 プロダクターアンドギャンブル・ファー・
 イースト・インク入社
 販売本部大阪支店配属
1995年 日本コカ・コーラ株式会社入社
 大手CVS担当
2000年 カスタマーマーケティング本部
 フードサービス・レジャーグループ
 担当統括部長
2001年 フードサービス・レジャー・アンドトランス
 ポーターショングループバイスプレジデント
2004年 営業推進本部リテールマーケティング担当
 バイスプレジデント
2007年 1月、コカ・コーラ カスタマーマーケティング
 株式会社 代表取締役社長

【趣味】

週末に地域の父親たちが集まってプレーするサッカー。
 「年齢・職業、一切関係なし。文句なしに楽しい。」

【校友会活動】

東京校友会副会長。
 校友会行事には極力参加。APUも含めた立命館の後輩たちへの就職支援等にも積極的に係わる。

 <http://www.cccmc.jp/>

▼校友有志によるAPU進路就職支援交流会にて（中央）



せん。自分の生活の理想像…、卑近な例ですが、「こんな家や車が欲しい」「家族との時間を増やしたい」それでもいい。それを実現する方向に自分が進んでいるのかどうか、折にふれてチェックすることは、一度しかない人生を生きるために非常に重要なことだと思います。

仕事の面でも、日本には会社が目標を与える文化が残っているけれども、本当にそれだけでいいのか。自分の希望をかなえるほうがなおいのですよね。厳しいようですが、社員によく言つてます。「上司が君の仕事を毎日見て評価していると思ったら大間違いだ」と。 「カ・コーラでは、「マーケティングがやりたい」「この仕事は自分がやつたら上手いくと感づ」と手を挙げなければ身辺に何の変化も起こりません。自分自身を売り込むことが、特に営業マンにとっては大きな仕事です。社内でも、お客様との関係においても。

新社長として

井辻さんは「やさしい気配りの人、アイディア豊かな人」などと評されることが多い。

「社長の席にはほとんど居ず、社員に進んで話しかけている」との声もある。 「()に井辻さんのポリシーがよく表れている。 井辻 電子メールが飛び交う現代の「()」で話しかけてみて初めてわかるものだし、膨大な情報量の中ではインパクトが薄らいでしまう。従来のアナログな掲示板の活用なども逆に必要だと思います。ですから社内「()」ケーションの改善は、難しいですが非常に重要な課題だと考えています。

というのは、会社がただの団体ではなく「組織」になるためには、社員の間で目標が共有されることが不可欠だからです。会社として実現すべきことごとくみんなが合意し、自分が自分の役割を、状況確認を含めながら果たして初めて、ひとつの事を成し遂れるのだと思います。

それから、よく「戦略」と言われますが、この言葉、分かりにくくないですか？私は「優先順位」と置き換えています。すべきことと、やるべきことを明確にして、やると決めた事柄の優先順位を決定する。これが戦略であり、経営陣の役割だと思っています。自分の大好きな商品を売っている幸せ者として、しっかりやりたいですね。

改めて湧く愛校心

井辻さんと言えば、忘れてはならないのが校友会での活躍。現在、東京校友会副会長を務め、各職域での活動促進や各種セミナーの運営に尽力している。

井辻 東京校友会では住野公一会長(オートバックスセブン代表取締役CEO)はじめ皆さんにお世話をになり、仕事でも立命館校友のお客様に可愛がっていただけます。校友有志でAPU(立命館アジア太平洋大学)に就職支援に出向いたりもするのですが、これも自分が助けていただいているという思いがあるからです。在学中もほとんど趣味のように大学が好きだったのですが、いまは殊に「立命館でよかったです」と思っています。

恩師の窓

恩師の近況や人となり、思い出を、教え子が紹介します。

私が本田先生と出会ったのは、政策科学部二回生の研究入門フォーラムでした。普段は非常にぎっくばらんな雰囲気の先生、ついに氣を許しすぎてしまい、肝心の研究で詰めの甘い報告をして、手厳しい指導を受けたことがつい最近のことのようです。厳しさの中にやさしさを感じる、そんな人間味のある指導と、自然と滲み出ている打ち解けた人柄がとても魅力的だなと思いました。

先生は計量経済学・経済政策などを研究分野とされていますが、私は国内の地域政策を経済学的な視点から研究してみたいと思い、ゼミ選択の際も自然と先生にお世話になることになりました。

当時の私の能力と比較して困難が予想される研究にも、「どうあえずやってみたらいいよ」という先生の後押しで挑戦することができました。結果、思うようにならないことも多々ありました。その度に軌道修正する手助けをしていただきました。理想に挑戦することの高揚感、表出す現実的結果を研究成果にどう活かすかなど、研究することの醍醐味を教えていただきました。

その後、修士論文を書き終えるまで長きにわたり御教授いただきましたが、本学が新しく試みていた舞鶴市との連携での中心的働き、また、衣笠リエゾン室長（当時）として、産学官連携の実践に第一線で活躍なされていた姿がとても印象的でした。企業・大学・地域が地方分権という大きなうねりの中で実際に有機的結合を形成していく様を垣間みられたことは、自治体職員を志す私に大きな財産となりました。遠方ながら、先生の理論と実践に基づいた研究の躍進をますます期待しています。

教え子

矢島 元
(5院政策記
旭川市土木部用地課勤務)



奥田 宏司

教授(国際関係学部)

- おくだ ひろし
- 1988年～在職
- 国際金融論

先生からの一言

国際関係学部卒業生の皆さん、元気ですか。国際関係学部は今年で創立20年、多くの企画が構想されています。どうか出席のほどよろしくお願いします。学部全体の同窓会も秋に東京で行なわれます。



本田 豊

教授(政策科学部)

- ほんだ ゆたか
- 1981年～在職
- 経済政策、計量経済学

先生からの一言

政策科学部及び経済学部の本田ゼミOB・OGのみなさんお元気でしょうか。私は私なりに、元気に教育・研究の仕事をこなしています。本田ゼミ同窓会(全体会)をまた是非再開しましょう。

「枝葉に囚われていれば方向を見失うよ。森を見なさい。」よく奥田先生から頂いたお言葉を社会に出でて三年が経つた今でも思い返してみるとことがあります。先生は近视眼的な思考に陥りがちな学生に、物事の大きな流れ・本質を見るよう常に気を配っておられました。ゼミ発表では、ついつい表面化している事象に目を奪われる私達を優しく、そして鋭くご指導いただきました。まるで奥田ゼミ自体が、講義という枠組みを超えて私たちの大学生活二年間を包み込む大きな学び舎であったように思えます。

奥田学校は、決してキャンパスに收まることなく時には近くの居酒屋や先生のご自宅にも及びました。私達が語る青臭い社会観や将来の夢について、先生は優しく受け止められご自身のご経験を交えながら、たくさんのお話を聞いて頂きました。当時の私の夢は国際公務員になること。なるべく進路で近道を選択しようとすると私に、遠回りではあるものの、一旦社会へ出て、学生では知りえない世の中の仕組みを知り、自分の生き方について今一度じっくり考える時間を与えて下さったのも先生でした。

社会人として、また金融マンとして先生の著書を紐解くことも多く、その度に先生の国際金融についての深い洞察、眼前のデータに囚われず、事象の傾向を掴もうとする姿勢に感銘を受けます。膨大な情報から社会・経済の動向を見極める事、自分の人生を見定める事、社会人三年生ながら多くの不安や迷いから自分を見失いそうになる事もありますが、その時は再び奥田学校の門を叩こう、そう思っています。

教え子

秋山洋児
(44国際)記
三義UFJ信託銀行(株)勤務





ネットゲーム

**映像学部 中村彰憲助教授に聞く
バーチャル空間と実社会の
垣根がなくなる?**

ネットゲームとは?

Q

A

インターネット上で不特定多数の人たちが参加して遊ぶゲームです。様々なジャンルがあり、ユーザーが主人公である自分のキャラクターを操り、数人のチームで敵を倒すなどのミッションを果たしながら物語を進めていくロールプレイングゲーム（RPG）や対戦型のスポーツゲーム、シューティングゲームなどが人気です。アメリカをはじめ、今や世界各国に普及し、日本でもユーザーの数を着実に伸ばしています。特にRPGはゲーム内に仮想の街が広がり、様々なイベントが用意され、ユーザー同士がチャットで気軽に会話を楽しめるなどから擬似社会化が進んでいます。

なぜこれまでに普及してきたのでしょうか

Q

ひとつはインターネットへの常時接続が可能になったことです。接続コストが下がり、大容量のデータがストレスなく受容できるようになりました。またネット上でのコミュニケーション技術が急速に発達し、ゲームを通じて世界中の 사람들이知り合い、情報交換していくことに面白さを感じる人たちが増えています。メーカー側もゲームを進めしていく上で有利になるアイテムを手に入れられるイベントを随所に用意していて、ユーザーを飽きさせない工夫を凝らしています。

ゲーム内の世界の擬似社会化が進んでいます

Q

A

ネットゲームは多くのユーザーがアクセスしているバーチャル空間です。本物さながらの町並みがつくられ、時間の流れ、天気なども設定されています。ゲーム内の仮想空間にはアジアやヨーロッパ、アラビア諸国といった世界各地をモチーフとした場所が存在し、ユーザーはその空間で様々な活動をすることが出来ます。当然、日本をモチーフとした地域もあります。「渋谷」という地区には、ファッションビルや、古本屋などの実在する企業が店を構えています。これらの仮想商業ビルの中には、実際に、仮想通貨でアイテムを売買することができるところもあり、希少価値のあるものには、高額な価格が付きます。

アメリカの特定のゲームではこの仮想通貨を現金に換金することが許されています。ゲーム内に実社会で換算すると六〇〇〇万ドルに及ぶ不動産を所有し、年間二五〇万ドルの売り上げを上げるユーザーもいます。しかもこのユーザーは、衣服や車、アクセサリーから、実在世界をモチーフとした仮想空間に至るまで、数多くの仮想アイテムをつくりあげ、販売するために、これらのデジタル商品を中国のソフトウェア開発を専門に行うスタジオで生産しています。この会社もバーチャル経済で稼いだ利益で設立したのだそうです。ただ、このような経済活動をする人よりも、単にゲームを楽しんだり、他のユーザーとコミュニケーション

キーワードから見る



ネットゲーム

映像学部 中村彰憲助教授に聞く
バーチャル空間と実社会の
垣根がなくなる?

インターネット上で不特定多数の人たちが参加して遊ぶ

「ネットゲーム」のユーザーが増えている。

2005年の日本での市場は820億円を突破し、現在さらに拡大している。

バーチャル空間での技術の進歩に伴い様々な問題も表面化してきた。

今回のキーワードから見る現代では、

実社会との垣根がなくなってきたネットゲームの世界について、

2007年4月に開設する映像学部の中村彰憲助教授にお話を伺つた。

をとりたいという人たちのほうが圧倒的に多いです。ネットワークゲームを通して出会い、結婚をするといったケースも出てきており、仮想空間でありながらも、経済活動や社会活動において実世界に非常に近い世界が形成されはじめているといつてもいいでしょう。

企業はこのマーケットをどう捉えているのでしょうか

Q

A カリフォルニア州の企業「リンクデンラボ」が開発したネットゲーム「セカンドライフ」に日本のアニメ企画会社や放送局、広告代理店などの企業が進出を決めました。ユーザーは仮想の映画館で予告編を見たり、特定の企業が販売する衣服を手に入れることができます。企業側はそこで商品の宣伝を行い、インターネットのサイトに誘導するなどの集客を狙っています。今後も音楽の配信や、ニュースなど情報発信の場としてプラットホーム化していくでしょう。

ネットゲームの課題、
そして可能性について
教えてください

Q

せていたという事件もありました。またバーチャル空間での市場が大きくなればなるほど著作権、所有権や労働問題のルール作りも急がれます。前述した中国でアイテムを生産しているユーザーは安い労働力を利用して、国境を越えてビジネスを開拓し利益を出しているわけですが、これらを規制する法律もバーチャル空間ではまだ完備されていません。

しかし、可能性が大きいことは間違いません。アメリカでは複数の大学が「セカンドライフ」内に仮想キャンパスを設けています。世界中の 사람들이、バーチャルスクールで学ぶ試みがスタートしています。また、地域活性化にも利用が可能です。渋谷の街が存在するように、バーチャル空間に街を作り出し、名産品などをPRすることで世界中の人々に情報発信することができます。このように社会問題を解決していくために利用するゲームを私たちは「シリアルゲーム」と呼ぶのですが、映像学部の取り扱う研究テーマとしても今後非常に重要な要素になると思っています。



Profile

映像学部
ナカムラ アキノリ
中村 彰憲 助教授
プロードバンド推進協議会オンラインゲーム専門部会 副会長、
日本デジタルゲーム学会理事

■専門分野
国際経営 経営戦略 組織文化

■研究テーマ

「中国IT産業」、「インラクティブエンターテインメントソフトウェア開発におけるグローバルネットワーク活用実態」

■主な著作物、論文

「中国オンラインゲームの隆盛に見るビジネス・アーキテクチャ形成に関する一考察」(赤門マネジメントレビュー4巻5号)、「海外ゲーム市場の動向(中国、インド、ロシア)」(ファミ通ゲーム白書2005)、単著としては「中国ゲームビジネス徹底研究2005及び2006」、翻訳監修として「2004 Game Market Study in China」等

佐伯千仞先生を偲ぶ

望月由孝(73法)

私と佐伯千仞先生との初めての出会いは一九六九年の秋、法学部恒例の学術講演会でした。東大の團藤重光教授が招聘され、教授の紹介を先生がされたのですが、会場の大勢の学生は佐伯先生の方に盛んに声を掛け拍手をしており先生の絶大な人気を知りました。そして翌年、刑法総論を受講し先生の魅力的な講義に感銘し三回生でかなり難関の佐伯ゼミに入りました。七〇年秋、法学部のバス旅行で先生は出身地熊本県の「五木の子守歌」を歌われましたが、ろうろうとした声でとても心に滲みわたりました。七二年八月、ゼミ旅行で信州に行くことになりましたが、私は京都府教員採用試験に合格し面接試験と重なってしまった。しかしなんと佐伯先生も「体調不良」で不参加となつたことを後で知り、なんとなく得をした気分になつたことを覚えています。

先生は七三年三月、六五歳で定年退職されましたが、最終講義「刑事裁判における自由心証主義の問題」は普段の講義より一層熱が込められ、先生の口調、身振り手振りはつい昨日の事のように頭に浮かびます。私もその二月大学を卒業しました。

たが、
最後の佐
伯ゼミ生とし

て、その後の人生

に誇りをもつて生きること

ができました。私は高校で政治経済や現代社会、大学で教職科目を担当していますが、佐伯門下で学んだ

「護憲」「人権擁護」「冤罪の防止」「死刑廃止問題」などを、学生たちと熱を込めて論じています。

八八年九月、明治大学で「陪審法施行六〇周年記念」としてパネルディスカッションが開催されました。先生もゲストとして出席されましたが、講演会のあと先生に和菓子の土産を差し上げたところ、後日「老妻と一緒に相伴しました」と丁寧なお札状をいただきました。九七年五月、日本学術会議刑事法研究連絡委員会主催のシンポジウム「死刑制度のゆくえ」が日本学術会議講堂で開催されましたが、先生も八九歳の高齢とは思えない矍鑠とした姿勢と張りのある声で講演されました。九八年四月、先生の卒寿を祝う会が催されました。私も誘われたのですが、急な転勤が入り出席できませんでした。白寿のお祝いには必ず馳せ参する心づもりでおりましたが、残念ながらそれは不可能となりました。



佐伯
先生は昨年
九月一日、九八歳

で永遠の眠りにつかれ

ました。先生は刑法学者として「期待可能性の思想」や「可罰的違法性の理論」など数々の金字塔を行

ち立てられましたが、法制審議会刑

事法特別部会の委員として、政府の

重罰的な刑法改正案を阻止されま

した。また弁護士としても「松川事

件」「吹田騒擾事件」「小西反戦自衛官事件」など多くの冤罪事件や

人権侵害事件などを手掛けられ、

まさに市民派・人権派の学者・実

務家として七〇年以上活躍されま

した。私は父が亡くなつたあと、先生

を実の父のような気持ちを抱いて

心の拵り所とさせていただいてまい

ましたが、それもかなわなくなりま

した。

佐伯先生、安らかにお眠りくだ

さい。

日時計主義で明るい毎日を

小林佳子(80文)

れ私も誘われたのですが、急な転勤

が入り出席できませんでした。白寿

のお祝いには必ず馳せ参する心づもりでおりましたが、残念ながらそれは不可能となりました。

皆様は「日時計」をご存知でしょ
う。日時計の盤面には、時にこんな
標語が書いてあるそうです。『
校友会編集係まで原稿をお寄せく
ださい。郵便・ファックス・電子メー
ルのいずれでも結構です。送り先ア
ドレス等は裏表紙をご覧下さい。

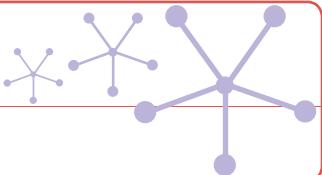
(吾は太陽の輝く時刻のみを記録す)
この標語を「日時計主義」と言
うそうです。出来るだけ、輝く喜び
造力を応用する。そんな日時計主
義の生活をするために、私は日時計
日記を今年つけはじめました。

皆、何らかの希望や願いをもつてい
ます。そしてその実現を強く願つてい
るもので。人生とは希望に向かつ
て歩みゆく魂の旅路だともいえま
す。しかし、日々の暮らしの中で、夢
は生活の中に埋もれてしまいがちで
す。日々、自分の心を見つめ、希望や
理想を明らかに意識して、心の法則
にもとづいて生活し、希望を実現さ
せてゆく。そこから、人生の喜びや生
き甲斐が生まれてくる。そんなワクワ
クした生活ができるように善いこと
を日々行いながら、言葉の力を活用
して、ますます明るい豊かな人生を
築いていきます。皆様もいつも良い方
へ導かれて、素晴らしい毎日を送ら
れますように、「りつめい」を読ん
で、活躍されている方々を見ながら、
私は強く願つたのでした。

自由席原稿募集

校友会編集係まで原稿をお寄せく
ださい。郵便・ファックス・電子メー
ルのいずれでも結構です。送り先ア
ドレス等は裏表紙をご覧下さい。

校友会ネットワーク



昨年12月中旬～本年2月下旬に行われた各団体の行事です(判明分)

*詳しくは校友会ホームページをご覧下さい <http://www.ritsumei.ac.jp/mng/al/>

都道府県校友会ほか

- 1/ 18 宮崎県校友会新年会
(20名・ホテルメリージュ)
- 1/ 27 北海道校友会総会
(80名・札幌パークホテル)
- 1/ 27 栃木県校友会総会
(30名・宇都宮東武ホテルグランデ)



地域校友会

- 12/ 16 在韓立命館大学同門会総会
(40名・ソウルPresident Hotel)
- 1/ 20 浜松会新年会
(30名・ホテルコンコルド浜松)
- 1/ 27 愛媛県校友会松山支部総会
(50名・イヨテツ会館)
- 2/ 3 湘南クラブ新年会
(34名・ホテル好養)
- 2/ 10 姫路立命会総会
(58名・まねき食品(株)3階ホール)
- 2/ 17 京田辺支部創立50周年記念講演会
(250名・京田辺市中央公民館ホール)
- 2/ 17 愛媛県校友会宇摩支部総会
(80名・グランフォーレ石松)



職域校友会

- 1/ 13 愛R会総会
(20名・「百楽」名古屋店)
- 2/ 1 オークラ衣笠会新年会
(25名・東京田村懐石料理 加古川店)
- 2/ 17 司法書士校友会設立総会
(30名・弥生会館)
- 2/ 18 南都立命会総会
(100名・橿原ロイヤルホテル)



学部・学科校友会

- 12/ 13 文学部史学科西洋史学専攻同窓会総会
(150名・以学館1号ホール)
- 1/ 19 建設会三重県支部総会
(40名・湯の山温泉「彩向陽」)
- 1/ 20 建立会総会
(120名・ヴィアーレ大阪)



サークルOB・OG会

- 1/ 27 立拳会OB会総会・卒業生激励会
(90名・平安会館)
- 2/ 10 軟式テニス部OB会総会
(80名・アークホテル京都)
- 2/ 25 写真研究会OB会総会
(27名・東華菜館)



その他の会

- 12/ 30 2000年度立命館大学BKC学生オフィスOB・OG会総会
(14名・一休)
- 2/ 17 宮本憲一ゼミ背広ゼミ総会
(90名・大阪市立総合生涯学習センター)

都道府県校友会・学部校友会 連絡先一覧

●校友会本部役員

会長	山中 謙	'65経済	南海電気鉄道(株)取締役社長	副会長	住野 公一	'70経済	(株)オートバックスセブン代表取締役CEO
副会長	浅賀 博	'58理工	パシフィックコンサルタント(株)京都支社調査役	副会長	村上 健治	'70産社	大和ハウス工業(株)代表取締役社長
副会長	渡邊 伸孝	'58経済	東洋精機(株)取締役相談役	副会長	尾崎 敬則	'70法	尾崎総合法律事務所長
副会長	西村 義行	'60経済	農業自営	副会長	吉田美喜夫	'77院法博	立命館大学法学部長
副会長	清家 邦敏	'61経済	大成印刷(株)代表取締役社長	監事	久岡 康成	'67法	立命館大学法科大学院教授
副会長	布垣 豊	'61法	京都中央信用金庫理事長	監事	佐竹 力総	'70法	(株)美濃吉代表取締役社長
副会長	西村 隆	'63法	びわ湖放送(株)代表取締役社長	監事	林 幸雄	'73産社	(株)電広エイジエンシー代表取締役社長

●都道府県校友会

P r e f e c t u r e

校友会名	校友会名	事務局	連絡先電話番号 ※(職)は職場電話番号
北海道校友会	広長 明夫	006-0805 札幌市手稻区新発寒五条1-8-1 中川 均 様	(職) 011-251-3373
東北海道校友会	合田 賢二	080-0805 帯広市東五条南10-11 合田 賢二 様	0155-23-6453
青森県校友会	福嶋 正雄	030-0132 青森市横内亀井207 對馬 修治 様	017-738-6119
岩手県校友会	多田 和生	020-0015 盛岡市本町通1-8-22-907 大橋 謙一 様	019-623-6575
宮城県校友会	下村 泰雄	981-8007 仙台市泉区虹の丘1-10-3-615 百崎 馨 様	022-371-5218
秋田県校友会	兜森 黙夫	010-0041 秋田市広面字糠塚110-1 ジェネラス広面306 兜森 黙夫 様	018-834-6871
山形県校友会	奥山 正明	991-0032 寒河江市南町2-3-13 奥山 正明様	0237-86-5215
福島県校友会	富田 良夫	970-8026 いわき市平字六間門15 三村 智春 様	0246-24-1386
茨城県校友会	木村 幸夫	310-0903 水戸市堀町2247-8 木村 幸夫 様	029-252-8401
栃木県校友会	高野 雅文	321-0912 宇都宮市石井町2860-2 小林 瞳男 様	028-661-6606
群馬県校友会	石橋 博	370-3521 高崎市棟高町1802-409 石橋 博 様	027-372-8422
埼玉県校友会	西垣 義明	343-0023 越谷市東越谷9-53 越谷司法ビル 西垣 義明 様	048-963-2108
千葉県校友会	山本 良夫	273-0005 船橋市本町7-17-25-502 山本 良夫 様	047-422-3270
東京校友会	住野 公一	103-0028 中央区八重洲1-3-19 辰沼建物ビル8階 立命館大学東京オフィス 気付	03-5204-8611
神奈川県校友会	田中 健明	226-0006 横浜市緑区白山4-23-19 長谷川 貞栄 様	045-933-4662
新潟県校友会	大西 淳	951-8006 新潟市附船町1-4098-8 五十嵐 忠明 様	025-224-4829
富山県校友会	坪井新一郎	930-0004 富山市桜橋通り2-28 (株)名鉄トヤマホテル 販売部 吉野 久幸 様 気付	(職) 076-431-2201
石川県校友会	加納 裕	920-0211 金沢市湊2-21 加賀木材(株)木場 密雄 様 気付	(職) 076-238-4131
福井県校友会	山本 隆治	910-3634 福井市大森町31-21 古村 隆一 様	0776-98-4671
山梨県校友会	野口 忠藏	401-0301 南都留郡富士河口湖町船津三ノ段6662-10 地方職員共済組合 富士桜荘 小幡 尚弘 様 気付	(職) 0555-73-1231
長野県校友会	桑原 政見	399-0033 松本市笠賀6065-5 山田 耕一郎 様	0263-25-0089
岐阜県校友会	小川 弘	500-8323 岐阜市鹿島町6-27 (株)市川工務店 営業部 折戸 優児 様 気付	(職) 058-251-2240
静岡県校友会	大石 育三	416-0946 富士市五貴島639-2 大石 育三 様	0545-63-8984
愛知県校友会	林 幸雄	461-0004 名古屋市東区葵3-15-31 住友生命千種ニュータワービル14F (株)電広エイジエンシー 加藤智大 様 気付	(職) 052-937-1250(FAXのみ)
三重県校友会	市川 武彦	514-0043 津市南新町16-39 近沢 曜出 様	059-228-5778
滋賀県校友会	高橋宗治郎	520-8686 大津市浜町1-38 (株)滋賀銀行 営業統轄部 徳田 克彦 様 気付	(職) 077-521-2054
京都校友会	布垣 豊	604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 立命館大学内	075-813-8216
大阪校友会	村上 健治	541-0041 大阪市中央区北浜3-1-18 島ビル6F 立命館大学大阪オフィス 気付	06-6201-3610

P r e f e c t u r e

校友会名	校友会名	事務局	連絡先電話番号 ※(職)は職場電話番号
兵庫県校友会	大庫 典雄	661-8520 尼崎市南塚口町7-29-1 園田学園女子大学 寺田 豊 様 気付	(職) 06-6429-9906
奈良県校友会	渡邊 申孝	634-0008 檜原市十市町834-5 ダイワ写真(株) 阪田 光彦 様 気付	(職) 0744-25-8204
和歌山県校友会	浦 哲志	640-8303 和歌山市鳴神248-51 山田 啓二郎 様	0734-71-4911
鳥取県東部校友会	本多 達郎	680-0874 鳥取市叶122 西垣ビル(株) アド・ネットワーク 内 西垣 佳則 様 気付	(職) 0857-30-0555
鳥取県西部校友会	秦 伊知郎	683-0037 米子市昭和町25-1 サンイン技術コンサルタント(株)内 大野木 昭夫 様 気付	(職) 0859-32-3308
島根県校友会	坂根 勝	690-0883 松江市北田町22-3-56 日野 雅之 様	0852-31-5225
岡山県校友会	龍門 功	700-0903 岡山市幸町7-14 天水 幸町店 守屋 博司 様 気付	(職) 086-232-0945
広島県校友会	伊藤 利彦	730-0036 広島市中区袋町5-34-903 飛松 克周 様	082-249-5146
広島県東部校友会	岩村 寿夫	720-0082 福山市木之庄町3-8-5 岩村寿夫 様	084-923-4214
山口県校友会	東 章	758-0011 萩市椿東2550-1 吉富 晋吾 様	0838-22-8623
宇部小野田校友会	河野 積善	755-8601 宇部市常盤町1-7-1 宇部市教育委員会 内 森島 正信 様 気付	(職) 0836-34-8613
徳島県校友会	宮崎 房子	771-1612 阿波市岡1658 坂東 照伸 様	0883-36-4009
香川県校友会	村上 良一	760-0071 高松市藤塚町2-12-15-404 穴吹 学 様	087-862-3565
愛媛県校友会	渡部 英夫	791-8022 松山市美沢1-1-23-203 石田 二朗 様	089-925-2547
高知県校友会	松岡 昭臣	789-1203 高岡郡佐川町丙3081-口 西山 陽典 様	0889-22-2824
福岡県校友会	清家 邦敏	816-0092 福岡市博多区東那珂3-6-62 大成印刷(株)内 清家 邦敏 様 気付	(職) 092-472-2621
北九州校友会	高藤 昌和	804-0025 北九州市戸畠区福柳木2-3-11 初村 雅敬 様	093-882-9240
佐賀県校友会	西村 邦彦	842-0014 神埼市神埼町姉川2215 伊香賀 俊介 様	0952-53-4243
長崎県校友会	一瀬 一徳	850-0037 長崎市金屋町4-5 第一昭成レヂデンス2F(株)長崎ガードシステム 内 山口 孝司 様 気付	(職) 095-825-3795
熊本県校友会	吉良 稔人	860-0017 熊本市練兵町1 財団法人地域流通経済研究所内 飯田 俊之 様 気付	(職) 096-322-2566
大分県校友会	松岡征一朗	870-0128 大分市森108-83 佐藤 昌彦 様	097-521-5392
宮崎県校友会	道休 邦博	880-0022 宮崎市大橋1-199 南 英輝 様	0985-25-9884
鹿児島県校友会	福元 寅典	890-0054 鹿児島市荒田1-62-8 ミヤタビル(有)宮田光二商店 内 西元 泰光 様 気付	(職) 099-253-1211
沖縄県校友会	古波倉正松	903-0825 那覇市首里山川町1-69 山城 孝智 様	098-887-1024

●学部校友会

F a c u l t y

衣笠キャンパス 603-8577 京都市北区等持院北町56-1				びわこ・くさつキャンパス 525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1			
校友会名	会長名	事務局	連絡先電話番号	校友会名	会長名	事務局	連絡先電話番号
立命館大学法学部同窓会	羽賀 孝	法学部事務室	075-465-8175	立命館大学経済学部同窓会	高橋宗治郎	経済学部事務室	077-561-3940
立命館大学産業社会学部リユノン	都鳥 正喜	産業社会学部事務室	075-465-8184	立命館大学経営学部校友会	奥田 直幸	経営学部事務室	077-561-3941
立命館大学国際関係学部校友会	林 夏音	国際関係学部事務室	075-465-1211	立命館大学理工学部同窓会連絡協議会	田村弘三郎	理工学部事務室	077-561-2625
立命館大学政策科学部同窓会	新井 弘徳	政策科学部事務室	075-465-8166				

●海外支部

O v e r s e a s B r a n c h

立命館大学校友会北カリフォルニア支部	立命館ニューヨーク校友会	立命館大学タイ国校友会	立命館大学香港校友会
立命館大学ロスアンジェルス校友会	立命館大学校友会バンクーバー支部	立命館大学シンガポール校友会	立命館大学北京校友会
立命館テキサス会	立命館大学英國校友会	在韓立命館大学同窓会	立命館上海校友会
立命館大学校友会シカゴ会	立命館大学インドネシア校友会	立命館大学校友会台湾支部	

立命館はご卒業後もあなたのそばに

各種証明書の発行や施設利用、生涯学習支援についてご案内いたします。

用件	窓口	施設・手続きなど
各種証明書の申込	<ul style="list-style-type: none">●法学部事務室 TEL. 075-465-8175●文学部事務室 TEL. 075-465-8187●産業社会学部事務室 TEL. 075-465-8184●国際関係学部事務室 TEL. 075-465-1211●政策科学部事務室 TEL. 075-465-7877●経済学部事務室 TEL. 077-561-3940●経営学部事務室 TEL. 077-561-3941●理工学部事務室 TEL. 077-561-2625●情報理工学部事務室 TEL. 077-561-5202 <p>http://www.ritsumei.ac.jp/</p>	<p>直接ご卒業学部の事務室にお越しいただくか、郵便(封書)でお申込みください。ご来学の際は必ず身分証明書(運転免許証・健康保険証等)をご持参ください。郵送でのお申込みに際しては、以下の必要項目を明記し、「発行手数料分の郵便小為替(定額小為替)」と「返信用封筒(切手を貼り、送り先を明記)」を同封の上、お送り下さい。</p> <p>[必須項目] ■氏名・フリガナ ■卒業年月 ■卒業学部・学科・専攻 ■生年月日 ■現住所 ■連絡先電話番号 ■利用目的(簡単に) ■請求される証明書の種類と枚数</p> <p>[発行手数料] ■卒業証明書・成績証明書・各種証明書: 1通300円 ■教免用基礎資格単位修得証明書: 1通600円 ※英文証明書の場合、上記金額に500円の追加となります。</p> <p>[返信用封筒・郵送料] ■証明書枚数2枚まで: 定型最大封筒(長形3号)に切手80円を貼付してください。 ■証明書枚数3枚以上: 定型外封筒に必要分の切手を貼付してください。</p>
図書館の利用	<ul style="list-style-type: none">●衣笠図書館 TEL. 075-465-8217●メディアセンター (BKC) TEL. 077-561-2634●メディアライブラリー (BKC) TEL. 077-561-3943●朱雀リサーチライブラリー TEL. 075-813-8257 <p>http://www.ritsumei.ac.jp/acd/mr/lib/</p>	<ul style="list-style-type: none">●利用登録申請が必要です。下記の書類をご用意のうえ、衣笠図書館、メディアセンター、メディアライブラリーのいずれかで所定の手続きをお済ませください。 ※朱雀リサーチライブラリーのご利用につきましては、図書館ホームページでご確認ください。●開館日・開館時間は、ホームページをご覧になるかお問合せください。●申請は、閉館時刻1時間前まで受け付けます。 ※衣笠図書館につきましては、昼休み時間帯(開講中は11時半～12時半、それ以外は12時～1時)は発行を行っておりません。●その場でライブラリーカードを発行します。 <p>[申請にあたりご用意いただくもの]</p> <ol style="list-style-type: none">1. 次のいずれかの原本(現住所の確認をさせていただきます。) 運転免許証・健康保険証・住民票の写し(発行後1ヵ月以内)2. 利用申請書(図書館所定用紙)
東京オフィスの利用	<ul style="list-style-type: none">●東京オフィス 〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-19辰沼建物ビル8F (東京駅八重洲北口から外堀通りを渡り北へ徒歩1分) TEL.03-5204-8611 FAX.03-5204-8712●立命館東京キャンパス 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー8F	東京オフィスは立命館の首都圏における総合窓口で、主にリエゾン活動や学生の就職活動等の拠点として機能しています。東京校友会事務局もあります。2007年4月開設の立命館東京キャンパスでは「金融と法」「立命館京都文化講座」等の講座や、立命館孔子学院東京学堂による講座を開講します。 ※校友への各種証明書発行はしていません。
大阪オフィスの利用	<ul style="list-style-type: none">●大阪オフィス(アカデメイア@大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜3-1-18島ビル6F (京阪電車淀屋橋駅14-B出口すぐ) TEL.06-6201-3610 FAX.06-6201-3620	大阪オフィスは立命館の大坂での総合窓口で、リエゾン活動や学生の就職活動の拠点として、また大阪校友会事務局として機能しています。大学院(MOT、MBA)の一部の授業や大阪オフィス講座(社会人向け公開講座)も行っています。 セミナールーム(事前申込要)、ミーティングスペースは校友の方にもご利用いただけます。 ※校友への各種証明書発行はしていません。
末川記念会館の利用	<ul style="list-style-type: none">●末川記念会館 TEL.075-465-8234 http://www.ritsumei.ac.jp/mng/gl/suekawa/	末川博名誉総長の生前の書斎を模したメモリアルルーム、京都地方裁判所から移設した貴重な陪審法廷、ホール・会議室等(事前申込要)、レストランがあり、立命館土曜講座も当会館で行っています。研究会や会議にご利用ください。
大学院への進学	<ul style="list-style-type: none">●大学院課 TEL.075-813-8178 http://www.ritsumei.ac.jp/acd/gr/in/	立命館大学大学院は、各研究科とも積極的に社会人を受け入れ、働きながらでも学びやすいシステムの導入に努めています。研究科ごとに多様な社会人入学制度がありますので、詳しくはお問い合わせください。

大学の業務日時

通常の業務日時	月～金曜日 9時～17時30分
通常の休業日	土・日曜日、祝日、年末・年始休暇 ※図書館、国際平和ミュージアム等の休日は別途定めます

立命館校友メール転送サービスをご利用ください!

このメールサービスは、登録するとritsumeiドメインアドレスが発行され、そこに届いたメールを外部のプロバイダ等に所有されているメールアドレスに転送するものです。プライベートアドレスは非公開のままで、登録を済ませた校友同士はもちろん第三者とも電子メールのやりとりができます。
校友会ホームページ▶[メール転送サービス]からご登録ください。

住所等の変更ご連絡先

立命館大学校友会事務局(校友・父母課)

TEL.075-813-8216 FAX.075-813-8217

[住所変更専用フリーダイヤル]

TEL.0120-252094 FAX.0120-252095

[校友会ホームページ]

<http://www.ritsumei.ac.jp/mng/al/>

▶[登録内容変更について]

1月8日(月・祝)、つくば市で開催された第4回全日本大学女子選抜駅伝競走大会で、立命館大学が優勝を飾り、第1回大会から続く4連覇を達成した。樋口紀子さんは、この大会で1区を走り、優勝に大きく貢献した。また、1月14日(日)に京都で行われた第25回全国都道府県対抗女子駅伝では京都代表に選ばれ、ここでも優勝。8人抜きで区间賞も受賞した。そこで今回は、この2大会の優勝の立役者である、樋口紀子さんにお話を伺った。

2つの大会の感想を聞かせて下さい。

選抜駅伝で私は、1区走者でした。今までの練習で、自分がやることはちゃんとやってきたという自信があったので、4連覇のプレッシャーや緊張は全くありませんでした。1区が流れをつかむ大事なところだと思い、「絶対に一番でタスキを渡してやる」と気合いを入れて走りました。ラスト1キロ付近ではもう一踏ん張りとさらに気合いを入れ、スパートをかけトップでタスキを渡しました。

都道府県対抗駅伝では、3連覇がかかっていたので少しプレッシャーはありましたがあ、優勝目指してチームの想いが一つになっていたので、勢いにのって良い結果が出たのだと思います。私は4区走者で、13位でタスキをもらいました。「これは自分の区間で流れを変えないと!」と、とにかく前だけを見て、全員抜くぐらいの気持ちで走りました。全て登り坂の厳しいコースで、苦しかったですが、「ここで頑張らなきゃいつ頑張る!」と自分に喝を入れていました。8人を追い抜き、順位を少しでも上げてタスキを渡せたことが嬉しかったです。

そもそも、樋口さんが陸上を始めたきっかけは何だったのですか?

中学校に入学したとき、ちょうど私の学校

ホームページもご覧下さい
<http://www.ritsumei.ac.jp/info/students/index.html>

樋口さんの力の“源”は何ですか?

一昨年の全日本大学女子駅伝では、3連覇がかかっている中、自分の区間で抜かれ優勝を逃してしまいました。そのときの悔しさから、それからの1年間は、やれるだけのことをやれば自信もついてくると信じ、必死で練習しました。

また、チームの仲間やコーチの支えも大きいですね。コーチは厳しいですが、熱い気持ちが伝わってくる自慢のコーチです。だから辛い練習もみんなで乗り越えていけるんです。

そして2006年10月の全日本大学女子駅伝対校選手権でアンカーを任せられ、見事優勝することができました。そのときに、私は走ることが大好きなのだと改めて実感しました。大好きなことを楽しんでやれば、プレッシャーも不安も吹き飛ぶんです。

次はいよいよ4回生になる樋口さん。これから意気込みをお願いします!

これまで先輩方に、色々な面で支えてもらっていました。練習を見ているだけで、自分も頑張ろう!という気にさせてくれる、「背中で語る」先輩を見て育ってきたので、行動で後輩に示せる先輩になりたいと思っています。全ての面で強い人間になるためにも、最後の1年間は悔いの残らないよう、一生懸命頑張りますので、これからも応援よろしくお願いします。



樋口 紀子さん

立命館大学体育会女子陸上競技部
経済学部3回生

N o o r i k o o H i g u c h i

内に秘めた熱い思いが 私を走らせる

に陸上の有名なコーチが赴任されました。そこで友達に誘われたのがきっかけでした。小学生のころから持久走が得意だったので、「やってみようかな」くらいの軽い気持ちで始めました。でも、そのコーチがとても熱心な方で、何も分からず始めた私ですが、練習していくうちに自分の成長も実感できましたし、チームの成績もぐんぐん上がり、段々と楽しくなってきました。中学2年生の時には全国大会に出場するレベルにまで成長しました。この頃から陸上にのめりこむようになりました。

ひぐち のりこ

経済学部3回生。立命館大学体育会女子陸上部所属。厳しい練習やプレッシャーの中でも、「走るのが楽しい」と笑顔で語り、その小さな体からは想像もつかないパワフルな走りをする。



立命館学園政策ニュース



一九〇七年一月一日
長田豊臣前総長が
理事長に就任

一〇〇七年二月一日、長田豊臣前総長が学校法人立命館理事長に就任しました。長田理事長は一九九九年より二期八年間立命館総長・立命館大学長を務めました。なお一九九五年十一月から理事長を務めた川本八郎前理事長は相談役に就任しました。

長田豊臣理事長に、今後の抱負について伺いました。

私立学校法が改正され、理事長が学校法人を代表し、その業務を総理すると位置づけられています。総長を教学の最高責任者として設置してきた立命館にあって、理事長が総長とともにどう教學を束ねていくのかという課題を前にして、総長経験のある私が次期理事長としてその役割を担うことになりました。

立命館はこの間、びわこ・くさりキャンパス（BKC）や立命館アジア太平洋大学（APU）開学、立命館小学校の開校など、時代と社会の要請に応える改革を進めてき

長田豊臣(ながた とよおみ)

- ◆ 1938年生まれ、大分県出身。65年立命館大学大学院文学研究科修士課程西洋史学専攻修了。
 - ◆ 70年立命館大学文学部助教授。79年立命館大学文学部教授。93年4月～97年3月立命館大学文学部長。
 - ◆ 97年4月～98年12月学校法人立命館副総長・立命館大学副学長。
 - ◆ 99年1月～2006年12月学校法人立命館総長・立命館大学学長。
 - ◆ 博士（文学、立命館大学）。
 - ◆ 専門分野はアメリカ史。日本アメリカ学会前会長。

していきたいと考えています。関東地方在住の校友の皆様にはぜひ訪れていただいて、立命館の知に触れていただきたいと思います。私立総合学園立命館は「アーミリー」です。これまで、校友の皆様に支えられることによって成長してきましたし、これからも皆様に支えられなければ成長することができません。立命館だからこそ私のような者も受け入れて育てていただけたと考えています。理事長として立命館に恩返しができれば幸いです。校友の皆様のご協力を今後ともぜひよろしくお願いいたします。

■ **山田洋次監督が
映像学部客員教授に就任**

学校法人立命館と松竹（株）、松竹（株）は「コンテンツビジネスの飛躍
う人材育成を産学連携により行つ
を目指し、二〇〇六年五月に「連携
書」を締結し、これまで協議してま
の内容をご紹介いたします。

山田洋次監督が 映像学部客員教授に就任

目指してはいる生命科学部・薬学部の展開とあわせて、医学、理学、工学、薬学の枠組みを超えたライフサイエンスの教育・研究拠点を創設し、医薬連携による教育・研究プロジェクトの推進、臨床医学と生命情報学の連携による新学問領域の創生等を行います。

充実した学術・文化の発展及び科学技術の高度化を図ることを目的として、「学術交流に関する包括協定」を締結しました。

本学は從来から関西医科大学と教員間の個別の共同研究などを行なってきました。近年、学際的なライフサイエンスの教育・研究を展開していくことが社会的に求められています。この協定締結は、このような中で、両校の教育・研究の一層の発展を図るためにもののです。

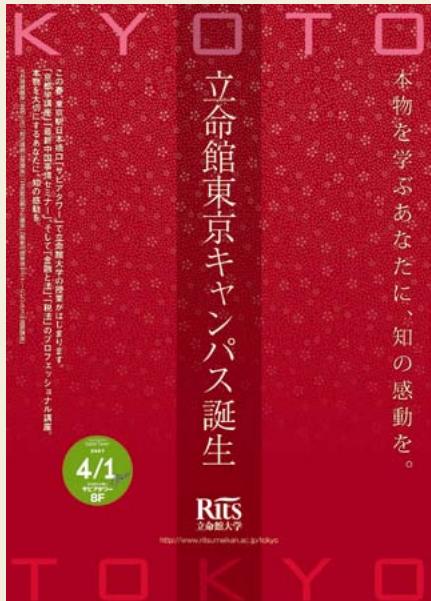
ました。しかし、まだ旧帝大や有力私大に伍していくための基盤が築けたにすぎません。

一〇〇七年一月十一日立命館大学は、関西医
科大学（近畿大学）の「医学・教育・研究の

関西医科大学と学術交流に関する
包括協定の締結



山田監督には、映像学部の教育・研究に関して、ご助言をいただきくとともに、年間で数回の講義を担当していただきます。



立命館大学は、二〇〇七年四月、東京駅新幹線口本橋口に建設されるサピアタワー八階に「立命館東京キャンパス」を開設し、東京の地でビジネスマンや一般の方々に学びを発信していきます。立命館大学生および立命館アジア太平洋大学生の就職支援や、関東地方における校友会の交流の促進、立命館学園の情報提供を目的に東京駅八重洲口に設置している東京オフィスは、当面は現在の場所で執務を行います。

講座紹介

「金融と法」東京講座（法学部）

「金融と法」東京講座では、ビジネスマンを対象に金融工学を利用した先端的金融取引

立命館大学は、二〇〇七年四月、東京駅新幹線口本橋口に建設されるサ



の基礎および応用を法学的見地から実践的に講義を行います。
■ 「税法連続公開東京講座」
（金融・法・税務研究センター）
弁護士、公認会計士、税理士、企業の経理担当者などの専門家を対象に、立命館大学の研究者や第一線で活躍する弁護士、税理士を講師陣に迎え、税法に関する理論と実践の両面から講義を行います。

「立命館京都文化講座」（文学部）

「立命館京都文化講座」は、「京都」をテーマとした多様なプロジェクトを展開してきた「立命館京都学」の教育・研究の成果を広く社会に発信するために開講し、京都の歴史・文化を「芸術」「歴史」「宗教」「暮らし」の視点で解説します。

「最新中国事情セミナー」と 「ビジネス中国語講座」

（立命館孔子学院東京学堂）

セミナーでは社会的に関心の高い中国の最新事情（中国経済、環境問題など）をテーマに、年に三～四回程度の講演会・シンポジウムを開催。また立命館孔子学院が作成したカリキュラム・シラバスやテキストを使い、企業・官庁向けのビジネス中国語講座を行っています。

■所在地

東京都千代田区丸ノ内1-7-12
サピアタワー8階（4月1日開設）
TEL.03-5224-8188

太秦にある松竹京都映画（株）敷地内に、両者が共同で利用する施設を建築します。

第三には、映像学部生の実習作品制作にあたり、松竹京都映画（株）が所有する設備・機材等を利用すること、松竹（株）ならびに松竹

京都映画（株）から講師やスタッフなどを派遣、斡旋していくこと等の協力です。

第四には、松竹撮影所が制作する映像作品へ恒常的なインターンシップの受け入れをしていただきます。

■若手研究者育成

「大学院博士課程後期課程 研究力強化プログラム」等の実施

現在、環境破壊など地球的規模の諸課題を解決するために、「知的基盤社会」の担い手である優れた若手研究者を育成することを社会から強く求められています。

立命館がこのような社会の要請に応えていくためには、これまで以上に大学院、特に博士課程後期課程の教育・研究を高度化することが必要になります。

二〇〇七年四月から大学院生が将来のキャリアを形成するための「博士課程後期課程研究力強化プログラム」を実施するとともに、優れた研究者を目指す学生を励ますために学費の見直しを行います。

プログラムには「研究奨励選定金」、「国際的研究活動促進研究費」の二つの制度を設けます。

「研究奨励金」制度は、学生が優れた研究成果の創出に取り組み、社会的評価を受ける制度等に積極的にチャレンジすることを奨励するため、年額五十万または二十五万円を支給する制度です。

「国際的研究活動促進研究費」制度は、三十日以上の海外派遣を促進するためのもので、年額六十万円の研究費を支給します（最大五十名）。

また、博士課程後期課程の学費を全研究科とも年額五十万円と見直すことしました。

学生の活躍

「京都・学生アントレプレナー大賞」を独占

大学生起業家が事業プランを競う「京都・学生アントレプレナー大賞」(京都商工会議所、京都市、京都高度技術研究所主催の大賞に、斎藤翔さん(経営学部四回生)のぬいぐるみ型避難袋「防災クマさん」が選ばれました。「京都・学生アントレプレナー大賞」は今回がはじめての開催。準賞も本学の学生一名が選ばれました。

斎藤さんは一人暮らしを始めた時に気に入った防災用品が見つからなかつた経験をもとに、枕元など身近に置きやすいぬいぐるみと組み合わせて商品化しました。「クマさん」の背中を開けると、非常用水やラジオ付きライトなどの防災用品が入っています。

斎藤さんは、「二〇〇六年八月には、学生団体だった「リプロモ」を株式会社

化。卒業後も事業を続けることを予定しています。商品は



一万八千円。「リプロモ」のホームページ(<http://bskumama.com/>)か電話(075-712-4417)で販売しています。

準賞には大亀靖治さん(政策科学部二回生)の「学生向けの無料雑誌発行」と佐藤良太さん(経営学部四回生)の「人材開発プログラムを用いたライセンスビジネス」が選ばれました。

本学の起業家精神を育成する教育が実を結んできています。

研究成果フロントライン 「バーチャル京都・3Dマップ」 ホームページ上で公開



矢野桂司教授(文学部)らのグループが、京都市内の三次元立体地図「バーチャル京都3Dマップ」を作成し、ホームページ上で公開しています。この研究は、文部科学省「二十一世紀COEプログラム」「京都アート・エンタテインメント創成研究」の研究成果の一つです。

地理情報システム(GIS)を利用して、市内の四十四万件分の建物の大図

きさや山並みなどのデータを入力。三次元の立体地図を作成しました。

3Dマップでは、画面上を飛びようと移動でき、京都御所(上京区)やJR京都駅(下京区)、平安神宮(左京区)など、主要な建物は外観も詳細に3D化しています。

さらに、大和大路一新京極間の四条通では実際に歩くように進むことができます。

金賞を受賞 「口レアル色の科学と芸術賞」の



北岡明佳教授(文学部)が国際賞「口

レアル色の科学と芸術賞」の金賞を受

賞しました。北岡教授は、目の錯覚の

一種「錯視」を応用し、デザインの世界

に「動き」など新しいアイデアを次々と

持ち込みました。とぐろを巻くべし、開

花するように広がる花びらの輪。いず

れも静止画なのに、それを見た人間の

脳は、動いていると判断してしまいます。

そこで、パソコンを駆使して作った

地域活性化ボランティア「環境保全と伝統文化・百人一首のふるさと小倉山復活プログラム」を実施

十一月三日(日)、京都の嵯峨嵐山地域にある小倉山と常寂光寺において、地域活性化ボランティア「環境保全と復活プログラム」を受講する学生たちが、小倉山の抱える問題や文化を般市民に伝えるイベントを実施しました。このプログラムは、二〇〇五年度、文部科学省「現代的教育一ノース取組支援プログラム(現代GP)」に採択された「地域活性化ボランティア教育の深化と発展」の一環で、二〇〇六年度から正課科目として開講しています。

小倉百人一首で名高い小倉山は、嵐山地域の美しい景観を形づくり、文化歴史的にも重要な意味をもちますが、近年は山中に多くのゴミの不法投棄が目立ちます。このよつた問題の理解と

解決に向けて活動するこのプログラムには、様々な学部から学生が参加しています。

小倉山の美しい景観や文化性、不法投棄の状況などを伝え、クイズ形式で理解を深めてもらいました。続いて、紅葉が美しい山中を歩いた後、六丁峠付近で、捨てられた大型の包装箱や、バイクや家の電製品のほか、ビニール類、空き缶などの撤去作業を行いました。



GAKUEN TOPICS

でき、南座の建物内にも入ることもできます。一九一八年当時の街並みを再現し、現代の様子と比べるのもできます。

ロシアのホームページ上のアド



スは日本語です。
http://www.geo.it.ritsumei.ac.jp/uv4w/chk_index.html



「避難誘導指示システム」の開発

島川博光教授（理工学部）のグループは、携帯情報端末を使って災害時に安全な避難路を誘導するシステムを開発しました。

地震や火災などの緊急時、慣れない宿泊施設や地下街などでは避難路が分からずパニックに陥る可能性もあります。そこで、誘導素材製造・販売の会社・エルティーアイ（本社・下京区）と共に開発した暗闇で発光する蓄光式の案内シールに電子タグを組み合わせ、四～五メートルおきに壁面に取ります。携帯情報端末を近づけると、タグに書き込まれた情報を読み上げる仕組みです。

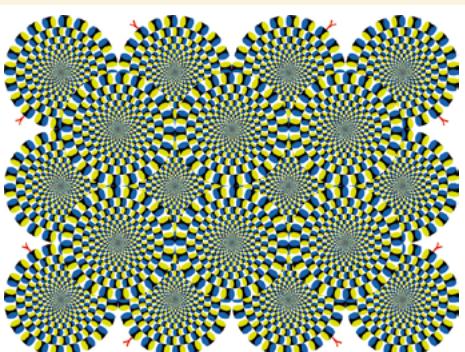


このシステムでは、一定時間内に建物内からの避難できた人が多い経路をえます。

「安全」と判断。無線通信可能範囲にいる後続の端末に連鎖的に情報を伝えます。

色彩や塗りつぶしの手法を使って、動いて見える新しい錯視の作品集をまとめました。

物の遠近や立体感、動きなどの感覚に基づいているとされる錯視ですが、そのメカニズムは依然として謎が多いと言われています。



北岡教授は、自身の最新作を自身のホームページに掲載。「不思議」の世界の発信を通じ、人間といつ何よりも不思議な存在を研究する妙味を共有しようと/oracle/akitaoka/

「もつひとつ京焼化学陶器」展の開催

一月十三日（土）～三十一日（火）、

アーモンセンターにて、漏斗（くつとう）や乳鉢など化学陶器を製造していた京都市東山区の窯跡の発掘調査成果を紹介する「もつひとつ京焼化学陶器」展を行いました。

調査したのは、明治期から一九六一年まで五条坂かいわいにあった「道仙化學製陶所」窯跡。この場所に集会所の建築が計画されたため木立雅朗

教授（文学部）のが一〇〇六年夏に調査。六室の登り窯や大量の陶磁器製品を見つけました。

同展では、化学薬品を熱する際に使う直径三十七センチ余りの大型蒸発皿やるつぼ、混ぜるのに使う乳鉢など約二百点を展示。窯跡で出土品が見つかった状態を再現したほか、発掘の様子を写真パネルで紹介しました。

「京都への原爆なぜ避けられた」の開催

一月二十日（土）、国際平和ミュージアムにおいて、親子向けの企画講演会「京都への原爆投下計画——それはなぜ避けられたか」を行いました。

本講演会では、安斎育郎館長が講演。親子連れ約八十人が放射能とはどんなものか、原爆を落とす目標はどう決められたのかなどについて聞き入りました。

安斎館長は、原爆投下の第一目標は広島よりも京都だったのに、結局は投下されなかつたのは「古い文化を守るために避けたとの通説だが、御所のある京都を壊滅させれば『天皇陛下のために』戦っていた日本人の心が反米・親ソ連に傾くことを恐れたからだ」と指摘しました。

SPORTS & EVEN

SPORTS

問い合わせ先:スポーツ強化オフィス
075-465-7863



「第54回 全日本学生弓道王座決定戦」 (11月23日～24日 伊勢神宮弓道場)

▶ベスト4



「平成18年度 第55回 全日本大学サッカー選手権大会」 (12月21日 国立西が丘サッカー場)

▶ベスト8



「秋季Ritsクリテリウム大会」

(11月19日 びわこ・くさつキャンパス)

- ▶辻善光(経済4) 優勝
- ▶石井陽(法2) 2位



(シンクロナイズドスイミング)

「第15回 アジア大会・シンクロナイズドスイミング」

(12月3日～12月12日 カタール・ドーハ)

- ▶チーム 小西貴子(経済2) 2位



バスケットボール部(女子)

「第73回 全日本総合バスケットボール選手権大会」

(2007年1月2日～1月3日 東京体育館)

▶ベスト16



フェンシング部

「2006年 全日本学生フェンシング選手権大会」

(11月22日～26日 京都府大山崎町体育館)

- ▶女子エペ個人 河原崎友莉(産社3) 3位
- ▶男子フルーレ個人 堀川大輔(理工4) 7位

▶男子エペ団体 優勝

11月22日(水)～26日(日)、京都府大山崎町体育館において全日本学生フェンシング選手権大会が行われ、5人の紅白戦で先に3勝したほうが勝ちとなる男子エペ団体において24年ぶりの優勝という快挙を成し遂げた。フェンシング部の安藤鋼三郎コーチは「24年ぶりの優勝ということで、とても嬉しい。1回戦から決勝まで段々と調子が上がってき、決勝では最高の試合ができた」と語った。



「第59回 全日本フェンシング選手権大会」 (12月21日～23日 北秋田市合川体育館)

▶男子エペ団体 4位



女子陸上競技部

「第4回全日本大学女子選抜駅伝競走大会」 (2007年1月8日 つくば市)

▶優勝(4連覇)

- 1区 樋口紀子(経済3) 区間賞
- 2区 境田遙(経営1) 区間賞
- 3区 小島一恵(経営1) 区間賞
- 4区 矢口衣久未(経営4) 区間賞
- 5区 松永明子(経済2) 区間賞
- 6区 後藤麻友(経済4)



が1時間40分17秒のタイムで優勝を飾り、第1回大会から続く4連覇を達成した。

CULTURE/ART

問い合わせ先:学生オフィス
075-465-8141



応援団吹奏楽部

「第33回関西アンサンブルコンテスト」 (2月11日 尼崎市総合文化センター アルカイックホール)

▶金賞



囲碁研究部

「第50回全日本大学囲碁選手権」 (12月23日～26日 日本棋院会館)

▶準優勝



「第5回全日本学生囲碁王座戦」

(12月20日～22日 日本棋院会館)

- ▶武田 淳(文2) 準優賞
- ▶小野 慎吾(経済5) 3位



珠算部

「2006年度全日本通信珠算競技大会」 (10月15日 京都市ほか)

- ▶一般の部 団体優勝(11連覇)
- ▶個人の部 木下 卓巳(経営4) 優勝



将棋研究会

「第37回全日本学生将棋団体対抗戦(学生王座戦)」

(12月26日～28日 四日市市文化会館)

▶団体 優勝

「第19回アマチュア将棋団体日本選手権」 (2月24日 リコーオーク森会館)

▶団体 優勝

定年退職教職員紹介

誌面の都合上、専門等は大学教員のみ紹介します。敬称略。

GO! GO! Ritsumeikan

T S



フレー!
フレー!

全日本学生将棋団体対抗戦(学生王座決定戦)において、昨年優勝の東京大学、同じく2位の慶應大学を破り2年ぶりの「大学日本一」を成し遂げた。そして、学生代表と社会人代表が眞の日本一を決める「日本選手権」に出席、リコーとの接戦を4-3で見事に制した。



「第35回全日本学生将棋十傑戦(学生王座戦)」

(12月23日~24日 四日市市文化会館)

- ▶ 稲葉 聰
(3冠) 優勝
- ▶ 須戸 真樹
(情理2) 3位



バトントワリング部

「第34回マーチングバンド・バトントワリング全国大会」

(2007年1月14日 日本武道館)

▶ 2位

メンネルコール

「第59回 全日本合唱コンクール全国大会」

(11月25日 熊本市)

▶ 銀賞



理工学部教授
吉村 幸雄 (よしむら ゆきお)
専門/透電体の相転移、物質の結晶構造と物理性
X線結晶学
道、環境保全

アジア太平洋マネジメント学部教授
高元 昭経 (たかもと あきら)
専門/国際マークティング戦略
課題

立命館守山高等学校
井草 邦雄 (いぐさ くにお)
専門/東南アジアの産業育成と人材養成の
課題

APRIL 2007 リツメイ 26

教授

●立命館大学

法学部教授

久岡 康成

ひさおか やすなり

元・常務理事(教務担当)、法学院長

専門/刑法、刑事訴訟法

経営学部教授

田中 彰夫

(たなか あきお)

専門/アジア比較企業論

経営学部教授

仲田 正機

(なかた まさき)

元・経営学部長

専門/経営学、商学、経営管理論、国際比較
経営論

経営学部教授

須藤 泰秀

(すどう やすひで)

専門/社会学

産業社会学部教授

宝月 誠

(ほうづけ まこと)

専門/社会学理論、逸脱の社会学

経営学部教授

清水 凱夫

(しみず よしお)

専門/中国中世文学、中国中世文学研究

文学部教授

高木 和子

(たかぎ かずい)

専門/発達心理学

理工学部教授

河口 昭義

(かわぐち あきよし)

専門/高分子構造・物性(含纖維)、応用物性、
結晶工学、複合材料・物性

理工学部教授

溝尻 勲

(みぞしり じゅん)

専門/信号、画像処理、計測・制御工学

理工学部教授

谷口 吉弘

(たにぐち よしほる)

専門/物理化学、物質科学、生物物理化学

理工学部教授

朝日 淳

(あさひ みのる)

専門/国際関係学部長、国際関係研究科長

国際関係学部教授

井上 純

(いのうえ じゅんいち)

専門/国際関係学部長、常務理事(学生担当)

政策科学部教授

慈道 栄治

(じとう ゆうじ)

専門/教育学部長、立命館国際戦略本部長

政策科学部教授

石川 正明

(いしかわ まさあき)

専門/立命館中学校・高等学校

立命館中学校・高等学校

上野 裕

(うえの ひる)

専門/立命館中学校・高等学校

糸谷 吉弘

(いとや ひろひろ)

専門/立命館中学校・高等学校

津田 孝司

(つだ たかし)

専門/立命館中学校・高等学校

松田 全功

(まつだ まさのり)

専門/立命館中学校・高等学校

花嶋 弘哉

(はなしま ひろや)

専門/立命館中学校・高等学校

教諭

●

立命館サービス課

上田 信子

(うえだ のぶこ)

専門/図書館サービス課

高橋 英幸

(たかはし ひでゆき)

専門/財務部

柏木 久弥

(かしわぎ ひさみ)

専門/業務監査室

友藤 信明

(ともふじ のぶあき)

専門/図書館サービス課

高橋 英幸

(たかはし ひでゆき)

専門/事務部

上田 信子

(うえだ のぶこ)

専門/図書館サービス課

高橋 英幸

(たかはし ひでゆき)

専門/事務職員

立命館守山高等学校

加藤 敏春

(かとう としほる)

専門/立命館守山高等学校

高橋 英幸

(たかはし ひでゆき)

専門/立命館守山高等学校</

*総長、理事長が替わられ、新しい立命館がスタートした。ますます伸びゆく立命館、今年はどんな素晴らしいことがあるのか期待は大きい。

校友会は新たなステージへと進んだ立命館にふさわしい応援団の役割が求められている。また、団塊の世代には、再度大学や大学院へ進学し、魂をリフレッシュし、ピュアになって人生の次のステージで活躍したいと願っている人々も多いと思う。このような人々にとっても学部が立命館ではない大学出身者の活躍は大いに勇気づけてくれるものである。(尾崎)

*今年もう春、校友の方々には、それぞれの生活の中で、新たな旅立ちと出会いの季節です。庭先の水仙の花が、陽光に向かって、すくすくと伸びています。季節は必ず巡る。今年こそ、一歩踏み出す春にしたい。地球温暖化防止にも。

さて、特集記事の「羽ばたけ! 知的行動派」の新校友の語りを楽しみ、己の学生時代を振り返り、学びの場の移り変わりを確かめてみませんか。

1984~5年生まれの新校友の方々、そして、10年、20年、いや、30年、40年前の卒業生、第二の人生を歩き始める団塊の世代の皆さん、この時期に、もう一度わが校友会活動に参加し、新たなHuman-networkを再構築しては、どうでしょう。この校友会報を片手に。

(Kaz)

*節分の日、荒神口のバス停から指呼の距離にある清荒神に参詣した。この界隈の地に現在も営業されている喫茶シャバーがある。西隣にあった京都のジャズファンの聖地であり『二十歳の原点』に登場するシアンクレールは、15年～20年前に突然無くなった。旧広小路キャンバスはすっかり変貌し、簡単な石標が存在するのみである。我々広小路世代の校友は、この地を歩けば感傷の情を禁じ得ないのである。

一方、未来に向かって発展・躍進を続ける母校立命館の勢いから、我々が大いに元気を頂いていることも確かである。昨年9月「知の創造拠点」として朱雀キャンパスが誕生し、1階にはメモリアルホールが開設された。ここでは立命館学園の歩みや現在の生き生きとした姿を概観することができる。一度是非ご来館を。

(仲治實)

りつめい No.228 / 2007年4月号

発行所 / 立命館大学校友会 / 年4回発行

発行人 / 山中 謙

編集人 / 尾崎 敬則

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

Tel. 075(813)8216

Fax. 075(813)8217

URL : <http://www.ritsumei.ac.jp/mng/al/>E-mail : alumni@st.ritsumei.ac.jp

●校友会・グループ インフォメーション

※(職)は職場電話番号

校友会・グループ	日 時	会 場	問い合わせ先
兵庫県校友会西宮支部総会	4/21(土) 11:00	「煉瓦館」ホール	益満法律事務所 (職) 06(6361) 1841
経済学部上野ゼミ同窓会	4/29(日) 18:00	衣笠キャンパス	石川俊英 075(415) 1703
奈良県校友会総会	5/19(土) 14:00	天理教第38母屋	阪田光彦 (職) 0744(25) 8204
静岡県校友会総会	6/10(日) 13:30	クーポール会館	佐藤友清 054(246) 2065
法学部同窓会総会	6/16(土) 13:00	京都ホテルオークラ	法学部事務室 075(465) 8175
設立10周年記念群馬県校友会総会	7/ 8(日) 14:00	ホテルメトロポリタン高崎	石橋博 027(372) 8422
清和会総会	7/21(土) 14:00	立命館小学校	立命館中・高 075(645) 1051
香川県校友会総会	8/ 4(土) 16:00	喜代美山荘「花樹海」	田村晴彦 087(843) 7275
高知県校友会総会	8/11(土) 18:00	城西館	西山陽典 0889(22) 2824
広島県校友会55周年総会	9/ 1(土) 16:30	リーガロイヤルホテル広島	飛松克周 082(249) 5146
京都校友大会	9/22(土) 15:30	ウエスティン都ホテル京都	校友会事務局 075(813) 8216
ALL-Rits 立命館校友大会	11/4(日) 午 後	東京国際フォーラム	校友会事務局 075(813) 8216

●校友消息(判明分)

就 任

福元寅典氏 ('72経済)
(株)日本新聞社 専務取締役

有川賢司氏 ('70法)
(株)日本新聞社 常務取締役

高橋健一氏 ('72経済)
(株)大連 代表取締役社長

訃 報

安藤百福氏 ('34専経)
(校友会名誉校友・本学名誉博士)
1月5日ご逝去。96歳。

玉村博巳氏
(経営学部教授)
2月9日ご逝去。61歳。

BOOKS

校友会へご惠贈下さいました本の中から紹介させていただいております。

◆柴辻政彦氏('59法)著
『アートに学ぶ
一作家たちがめぐる心の冒険』

思文閣出版*2400円+税
◆石井達夫氏('61法)著
『俳句名言集』

北渕社 * 1500円+税
◆鈴木 元氏('69経済)著
『妻の介護と仕事』

かもがわ出版*1500円+税
◆坂崎智明氏('79文)著
『ありがとう—121
の幸せの風景—』

成美堂出版*1300円+税
『ひとりでできる
個人事業者の確定申告 平成19年
3月15日申告分』

成美堂出版*1300円+税
◆青木淳夫氏('97産社)著
『ASP.NET 辞典』

翔泳社 * 2980円+税
◆日野大輔氏('98法)著
『量子力学のこと』

文芸社 * 1000円+税
◆塙見佳代子氏(経営学部教授)著
『英語deハローーク1 国際舞台で活躍する人の英語コミュニケーション術』

『英語deハローーク2 専門分野で活躍する人の英語コミュニケーション術』

文理閣 * 各2000円+税



2007年度モニター募集

『りつめい』各号の内容に関するアンケートにご協力いただける方を募集します。

期間は2007年7月号(No. 229)から1年間です。

葉書・FAX・電子メールのいずれかに、住所・氏名・卒年・学部・職業を明記の上、校友会事務局編集係までご応募ください(事務局連絡先は当ページ左下をご覧ください)。
※締切: 5月10日(木)事務局必着

新校友歓迎会のお知らせ

◆関東新校友歓迎会

【日時】7月7日(土) 13:00

【会場】有明パナソニックセンター

【アクセス】ゆりかもめ有明駅／りんかい線国際展示場駅(下車すぐ)

【会費】新卒校友 1,000円

2000年以降卒業校友 3,000円

1999年以前卒業校友 4,000円

【参加申込URL】

<http://www.ritsumei.ac.jp/mng/al/shibu/tokyo/>

問合せ先: 立命館東京オフィス

Tokyo@st.ritsumei.ac.jp

Tel.03-5204-8611

◆大阪地区新人歓迎会

【日時】6月9日(土) 14:00

【会場】大阪オフィス

※安齋育郎教授(予定)による講演会の後、別会場にて懇親会開催。

問合せ先: 立命館大阪オフィス

Tel.06-6201-3610

◆愛知県校友会新卒歓迎イベント2007

【日時】6月9日(土) 17:00

【会場】ザ・ワインバー(名鉄レジャック8F)

【アクセス】名古屋駅下車 笹島交差点南西角
問合せ先: 愛知県校友会事務局 加藤智大
info@rits-aichi.net

◆静岡県校友会駿府会

ALL-Rits新校友歓迎ビーパーティ

【日時】7月22日(日) 17:00

【会場】クーポール会館(静岡市葵区柏原屋町)

【参照URL】

http://www.geocities.jp/rits_shizuoka/

問合せ先: 佐藤友清

Tel.054-246-2065



立命館大学入学式参観のご案内

2007年度入学式が、来る4月2日(月)に行われます。

立命館大学の入学式は、式典とともに学生諸君が様々な歓迎イベントを繰り広げることで知られています。

校友の皆さんにも学生たちの溌剌とした姿をご覧いただきたく、ご案内いたします。参観ご希望の方は、下記の要領でお申し込みください。

日 時 4月2日(月) 14:00

式 場 京セラドーム大阪(入場無料)

申込方法 電話・FAX・電子メールのいずれかにて。住所・氏名・卒年・学部を校友会事務局にお知らせ下さい。(事務局連絡先は当ページ左下をご覧ください)

締 切 3月27日(火) 事務局必着

※申し込み無き方にはご参観いただけません